

令和8年6月市議会定例会議

経済民生常任委員会資料

- 1 議案第63号 令和8年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）
- （1）金融対策費 . . . 2ページ
 - （2）工業振興費 . . . 3ページ
 - （3）飯坂温泉観光会館費 . . . 6ページ

商 工 観 光 部

1 議案第63号 令和8年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

7 款 商工費

1 項 商工費

（単位 千円）

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				説明
				国庫支出金	地方債	その他	一般財源	
2 商工業振興費	1,679,032	21,000	1,700,032				21,000	○金融対策費 1,818 国庫支出金返還金 1,818 ○工業振興費 19,182 企業立地促進費 19,182

（補正予算説明書 10 ページ）

（1）金融対策費

国庫支出金返還金 1,818 千円（償還金利子及び割引料）

①補正内容

令和2年度に新型コロナウイルス関連緊急支援策として、福島県緊急経済対策資金融資制度利用者に対し、信用保証料を補助し経営基盤の安定化を図った。その財源の一部には、国の新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金（以下「コロナ交付金」という。）を充当していた。

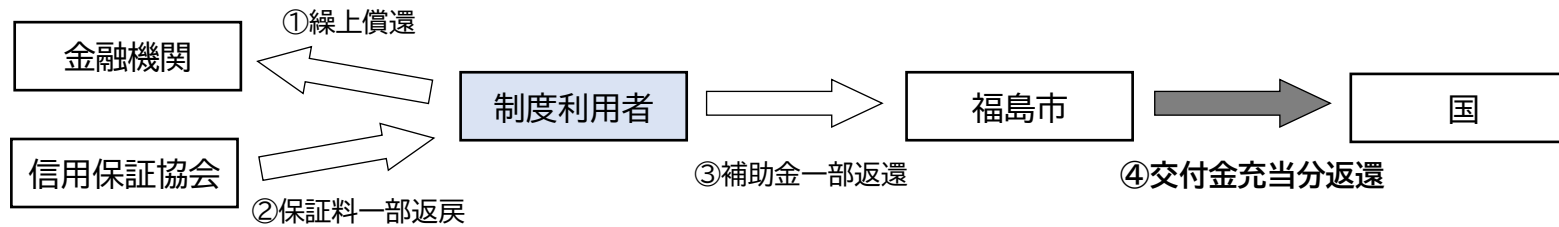
令和7年度における借入金の繰上償還に伴い、減額となった信用保証料補助金が、制度利用者から市へ返還されたことから、財源として充当したコロナ交付金を国に返還するもの。

○福島県緊急経済対策資金融資制度（新型コロナウイルス対策特別資金）への信用保証料補助金

項目	件数	市の補助交付額 （円）	うち令和7年度 繰上償還に伴う補助金返還	
			件数	返還額（円）
令和2年度信用保証料補助金	276	201,661,591	12	2,444,882
令和2年度補正予算分 （財源：コロナ交付金）	111	103,211,361	7	1,817,617
繰越明許費分 （財源：一般財源）	165	98,450,230	5	627,265

1 議案第63号 令和8年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

②信用保証料補助金返還の流れ



(2) 工業振興費

企業立地促進費 19,182 千円（負担金補助及び交付金）

①補正内容

福島市企業立地促進条例に基づき、立地企業に「操業奨励助成金」、「雇用奨励助成金」を交付する。

【操業奨励助成金】

企業名	業種	立地場所	取得面積 (㎡)	助成内容	助成額 (円)	補助対象 期間	適用条例	審議会 答申日
高圧ガス工業（株）	製造業	第1期福島おおぞう インター工業団地（C区画）	13,380.60	固定資産税相当額 （上限1,000万円）	8,282,000	3年間のうち 3年目	平成30年 条例	R2.7.21
倉敷レーザー（株）	製造業	松川工業団地（E区画）	17,274.03		10,000,000	3年間のうち 2年目	平成30年 条例	R3.1.15

【雇用奨励助成金】

企業名	業種	立地場所	当該事業所 従業員数	うち新規地元 常用雇用者数	1人あたり 助成額	助成額 (円)	補助対象 期間	適用条例	審議会 答申日
高圧ガス工業（株）	製造業	第1期福島おおぞう インター工業団地（C区画）	17名	2名	30万円	600,000	3年間のうち 3年目	平成30年 条例	R2.7.21
倉敷レーザー（株）	製造業	松川工業団地（E区画）	54名	1名		300,000	3年間のうち 3年目	平成30年 条例	R3.1.15

1 議案第63号 令和8年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

②福島市企業立地促進条例（平成30年条例_別表抜粋）

	交付要件	助成額
操業奨励 助成金	(1)用地取得助成金の決定を受けた企業又は工業団地内の市長が指定した区画に立地した企業であること。	・固定資産税額に相当する額とし、対象期間は3年間 ・特定集積産業※にあつては5年間 ・上限額1,000万円（1年あたり）
雇用奨励 助成金	(1)用地取得助成金の決定を受けた企業又は工業団地内の市長が指定した区画に立地した企業であること。 (2)新規地元常用雇用者を操業開始日から1年以上継続して雇用すること。	・新規地元常用雇用者1人につき、1年間雇用するごとに30万円とし、対象期間は操業開始日から3年間 ・特定集積産業※にあつては5年間

※特定集積産業：医療・福祉関連企業、健康器具関連企業、健康食品関連企業、農産物加工関連企業

奨励措置対象企業の概要 1

1 立地企業

- (1) 企業名 高圧ガス工業株式会社
- (2) 本社所在地 大阪府大阪市北区中崎西2丁目4-12
- (3) 代表者 代表取締役社長 黒木 幹也
- (4) 設立 昭和33年6月
- (5) 従業員数 869名（令和7年3月現在）
- (6) 事業内容 酸素ガス、窒素ガス等産業用ガスの製造、配送

2 立地概要

- (1) 立地場所 福島市大笹生字北谷地1-1
（第1期福島おおぞそうインター工業団地内）
- (2) 操業開始 令和4年10月
- (3) 従業員数 17人（うち新規地元常用雇用者2人）



1 議案第63号 令和8年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

奨励措置対象企業の概要 2

1 立地企業

- (1) 企業名 倉敷レーザー株式会社
- (2) 本社所在地 岡山県倉敷市船穂町船穂2095-8
- (3) 代表者 代表取締役 難波 慶太
- (4) 設立 昭和58年1月
- (5) 従業員数 275人（令和5年10月現在）
- (6) 事業内容 レーザー加工機による精密板金加工

2 立地概要

- (1) 立地場所 福島市松川町金沢字土戸目喜1-11
（松川工業団地内）
- (2) 操業開始 令和5年2月
- (3) 従業員数 54人（うち新規地元常用雇用者1人）



1 議案第63号 令和8年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

7 款 商工費

1 項 商工費

（単位 千円）

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				説明
				国県支出金	地方債	その他	一般財源	
4 観光施設費	341,051	8,500	349,551		7,600		900	○飯坂温泉観光会館費 施設改修費
								8,500 8,500

（補正予算説明書 10 ページ）

（3）飯坂温泉観光会館費

施設改修費 8,500 千円（工事請負費）

① 補正内容

飯坂温泉観光会館（パルセいいざか）に設置されている電気設備（高圧切替盤 真空遮断器：VCB）が作動せず、停電時に通常電源から非常用発電機への切り替えができないため、設備を更新する。

【現状による影響】

停電時に、非常灯・誘導灯・スプリンクラーなどが作動しない。

【財 源】

長寿命化債 充当率 90%

